

令和7年度予算特別委員会 質問通告

議会費

1 さいき 陽 平

1 よりよい議会を目指すための取組について

ア 23区を見てみると議会での答弁を全て区長が行っている自治体のほうが少数である。質問分野に応じて、部長級職員が答弁することでより具体的な答弁が可能になると考えるが、区の見解は。

イ 板橋区などでは、区長等の反問権および反論権が認められている。質問の趣旨や背景が反問権によって確認されることで、より充実した議論になると考えるが、区の見解は。

ウ 一問一答方式の導入について、港区では一般質問の方法を「一括質問一括答弁方式」で行っているが、質疑の論点を明確にし、区民の皆さんにより分かりやすい議会となるためには「一問一答方式」の質問方法を新たに加え、議員ごとに選択できるようにすることが大切だと考える。区の見解は。

エ 委員会のオンライン配信について、委員会は傍聴可能となっているが、平日の昼間に傍聴することは現実的に難しい方が多い。本会議と同様にオンライン配信をすることで、より開かれた議会になるかと考えるが、区の見解は。

2 その他

2 榎本 茂

1 円滑な議事進行を行うためのルールづくりについて

(1) 反問権の条例化について

2 その他

3 山野井 つよし

- 1 委員会での時間延長について
- 2 再質問について
- 3 反問権について
- 4 その他

4 石 渡 ゆきこ

- 1 不規則発言の範囲について

港区議会では明文での不規則発言の定義がないため、認識の範囲が議員により異なっている。不規則発言を現状、港区議会ではどう扱っているのか。

- 2 休憩の求め方について

ア 本会議、委員会では現状「議事進行」として休憩動議を出す方法と、慣習的に行われてきた不規則発言による休憩の求め方がある。改めて議員側から休憩を求める際の手続について事務局の見解を伺う。

イ 行政側においては、動議を出すことができないため、どのような求め方となるのか、事務局に問う。

- 3 議会のルールの明確化について
- 4 その他

5 新 藤 加 菜

- 1 議会中継について

ライブ中継の在り方について伺う。

- 2 その他

6 榎 本 あゆみ

- 1 働きやすい議会運営について
- 2 その他